

〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、19.5～23℃台を示し、平年並み～やや高い水温でした。

〔漁況概要〕

- 中小型まき網――西彼地区では、マアジなどが1日1統当たり9トンの水揚げで、前週の2.3倍（前年を上回った）。五島奈留地区では、マアジが1日1統当たり0.4トンの水揚げで、前週並み（前年を下回った）。北松南部地区では、カタクチイワシなどが1日1統当たり9トンの水揚げで、前週の1.3倍（前年を下回った）。橘湾地区では、カタクチイワシなどが1日1統当たり9トンの水揚げで、前週並み（前年並み）。
- イカ釣――スルメイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり14kgの水揚げで、前週並み（前年を上回った）。壱岐勝本地区では1日当たり139kgの水揚げで、前週の33%（前年を下回った）。ケンサキイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり43kgの水揚げで、前週の1.3倍（前年を下回った）。壱岐勝本地区では1日当たり616kgの水揚げで、前週の62%（前年を下回った）。
- 定置網――対馬西岸地区では、ケンサキイカなどが1日1統当たり261kgの水揚げ。対馬東岸地区では、ケンサキイカなどが1日1統当たり440kgの水揚げ。
- 一本釣――北松宇久地区では、イサキが1日当たり500kgの水揚げで、前週の69%（前年を下回った）。北松小値賀地区では、イサキが1日1統当たり32kgの水揚げで、前週の71%（前年を下回った）。野母地区ではマアジが1日1統当たり13kgの水揚げで、前週の76%（前年を下回った）。
- 延縄――北松小値賀地区では、キダイなどが1日1統当たり86kgの水揚げで前週の19倍（前年を上回った）。

〔日本海スルメイカ情報〕

今期（5/31～6/4）5日間の沖合イカ釣り船、船凍船は赤イカ漁へ出漁した。

沿岸イカ釣り（氷蔵船）は、壱岐・対馬及び山口沖～浜田沖～隠岐海峡～鳥取沖～兵庫沖～能登半島～山形沖にかけて出漁した。

境港基地の小型イカ釣り船 入港なし。

（漁業情報サービスセンターより）